

平成30年度 ノーステック財団「札幌型ものづくり開発推進事業」（札幌市補助事業） 補助金交付決定事業者一覧

分野	事業計画名	事業の概要	企業・団体名
IT	寒冷地対応簡易設置型水位観測・撮像装置の開発	近年の豪雨災害を踏まえて、国土交通省では洪水に特化した低コストの水位計「危機管理型水位計」の設置を進めており、道内でも多くの河川で設置が見込まれる。エルムデータは、既に開発済みの「簡易設置水位計システム」を改良し高機能化することにより、「危機管理型水位計」にも対応可能な安価で設置性がよく寒冷地でも通年を通して撮像等動作可能な装置を開発する。	株式会社エルムデータ
食	北海道産原料を使用したイタリア職人が手がけるイタリア式生ハム・サラミの製造事業	わが国の食肉加工品はドイツ式の製法がほとんどである。札幌バルナバフーズでは、湿度の低い北海道の特徴を活かし、北海道産皮付き豚肉を原料に、イタリアのサラミ職人の技術指導の下、日本では希少性の高い長期熟成型のイタリア式の生ハム・サラミ商品を開発する。道産原料を使うことによる生産・加工履歴の表示、安全性の証明を消費者に訴求し、新たな販路を開拓していく。	札幌バルナバフーズ株式会社
食	業務用冷凍ポテトコロッケの中具用馬鈴薯芋の粗くだし製法の開発	現在、サンマルコ食品のポテトコロッケの中具に使用する馬鈴薯芋は裏ごしした芋を使用しているが、一般家庭で作るような馬鈴薯芋のごろごろした食感が残った中具に対するお客様ニーズが増えてきている。こうしたニーズに応えるため、大量の馬鈴薯芋を粗くだしにして自然な芋の固形感が残るコロッケ中具を開発し、今までにない食感のポテトコロッケを商品化する。	サンマルコ食品株式会社
製造	テロ等重要警備対策に適応する「寒地型簡易車両侵入阻止柵」の開発	暴走車両による事故やテロなどの増加により、高速車両の侵入を十分に阻止できる警備機材に対するニーズが高まっている。白石ゴム製作所は、簡易に設置・運搬が可能で、舗装路上だけでなく雪路上においても十分な車両侵入阻止能力を持つ「寒地型簡易車両侵入阻止柵」を開発し、様々なイベントでの車両侵入対策警備での活用を目指している。	株式会社白石ゴム製作所
健康福祉・医療	CT-核医学Hybrid型心臓ファントムの開発と事業化	心臓CTの血管画像と核医学の心筋画像を一つの画像に合成したフュージョン画像が診断に活用されてきているが、精度管理に課題がある。堀本工作所は金属・樹脂加工の精密加工技術を活かし、心臓の血管を正常病変、異常病変ともに模擬し、かつCT機器で撮像可能な「CT-核医学Hybrid型心臓ファントム」の開発と事業化を目指す。	株式会社堀本工作所
健康福祉・医療	ウェアラブル型非侵襲血中脂質測定装置の開発	メディカルフォトニクスでは、動脈硬化のリスクファクターの一つと考えられる食後高脂血症の早期発見や予防に活用するため、血中脂質の測定装置として非侵襲脂質測定装置の開発を行ってきた。本事業では、これまでの開発ノウハウを活かし、ウェアラブル化を目指して非侵襲型小型2次元画像脂質測定装置を開発する。	メディカルフォトニクス株式会社